

福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）からのお知らせ

震災から8年が経過しました。被災各地では少しずつ、ですが着実に、営農再開に向けた取組が進んでいます。営農再開に向けて頑張っている農業者の皆さんの取組や、地域の農業の動きについてご紹介します。そして今回第2号は水稻を特集します。

スマート農業実証プロジェクト開始！（南相馬市小高区）

南相馬市小高区での地域営農再開の推進に向けて率先して取り組む（株）紅梅夢ファームでは、担い手不足が大きな課題となっています。

これらの課題に対し、地元の若い従業員を採用しながら「スマート農業」活用による規模拡大を推進しており、今年度より農林水産省の「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」（実施主体：農研機構）に取り組んでいます。

この5月には、同事業の一環として、非熟練者でも容易に作業可能な最新型のスマート技術を活用した田植機による実証を行い、テレビなどでも報道されました。

翌年度末まで、地域農業のモデルとなる技術の確立に向けて取り組んで参りますので、ご注目ください。



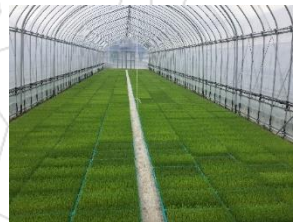
最新型田植機による移植作業の実証

カントリーエレベーターが竣工！（楡葉町）

楡葉町において、カントリーエレベーターと自動ラック式米農業用低温倉庫、水稻育苗センターの3施設が4月16日に落成しました。

J A 福島さくらが施設の管理・運営を行い、施設の稼働により農業者の負担軽減と町内の営農の飛躍的な向上が図られます。

楡葉町での今年の水稲作付面積は約170haを予定しており、将来的には300haまで拡大予定です。



育苗施設での生育状況

今年も「あひる米」が作付されました！（広野町）

広野町の米農家である新妻良平様は、「アヒル農法」による水稻栽培をしています。この「アヒル農法」ですが、水田に放したアヒルが動き回り攪拌することで雑草の発生を妨ぐ効果や、害虫を食べてもらう効果が期待され、農薬を使わずに稲を生育させる有機栽培農法の1つになります。

アヒルが水田をかけずりまわる姿は非常に愛らしいのですが、アヒルへの教育など飼育には非常に手間がかかるため、実践している農家さんは少数です。

このアヒルたちが守り育てた水稻が、秋に「あひる米」として収穫・販売されます。



田んぼに入水したアヒル達

福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）とは？

被災された事業者を個別訪問し、相談型のご支援を行うため創設された組織です。国、福島県、福島相双復興推進機構の三者で福島相双復興官民合同チームを構成しています。

そのうち、**営農再開グループ**では、東北農政局、福島県、福島相双復興推進機構の三者による農業者の戸別訪問を実施しています。

個別訪問：営農再開グループ員が訪問し、営農再開に向けての課題や農地利用予定等について、お話を伺います。

対象市町村：田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、葛尾村、双葉町、浪江町、飯舘村

対象となる方：震災時に上記市町村で農業を行われていた方
今後上記市町村で新たに農業を行う方



お伺いした内容をふまえて、必要なご支援を行います

販路のご支援

「震災後下落した価格を回復させたい」
「生産拡大したいが販売先がない」
このようなお悩みには、専門家を派遣して販路開拓のご支援をします。

（※補助金（販路拡大ティアアップ事業）を活用しますので、農業者様の費用負担は発生しません。）

農業技術のご支援

「どの作物を栽培すべきかわからない」
「作物がうまく栽培できない」
このようなお悩みには、普及指導員などによる技術的なご支援をします。

諸制度の活用に向けたご支援

「補助金の申請方法がわからない」
「農業法人設立の進め方がわからない」
このようなお悩みには、訪問員がアドバイスを行います。

その他の取組

地域・集落での営農再開に向けた取組の支援

今後の担い手不足に対応するため、地域の中核として営農を続ける農業者の方への農地集積が円滑に行われるよう、市町村やJAと連携して農地のマッチングなどの支援活動を実施しています。

畜産の再開に取り組む事業者のネットワーク構築

震災によって失われた畜産事業者のネットワークや耕畜連携を復活するため、官民合同チームが各種企画（セミナーや先進地見学会、現地検討会等）を実施しています。

農地利用の意向確認

所有している農地の今後の利用意向についてもお聞きしています。農地貸出希望の方につきましては、今後市町村や担い手の方と連携し、貸出についてサポートさせていただきます。

福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）

訪問受付電話：024-502-1117

（受付時間9:00～17:00 土日祝日、年末年始を除く）

Webサイト <http://www.fsrt.jp>

公式Facebookはこちら

